



# 8月の園だより

令和8年7月16日

杉並区立成田西子供園

園長 齋藤 由美

## 『手のひらの探究』

主任教諭 日下部 美紗

今日で一学期が終わります。らっこ組は初めてのことばかりだった園生活にも少しずつ慣れ、園庭や保育室で好きな遊びを見つけたり、興味のあるものに自分から関わったりして、安心して過ごしています。ぺんぎん組やいるか組も、進級当初のドキドキを乗り越え、「やりたい!」と思うことを見つけて遊ぶ中で、安心感や自信をもって過ごしています。

長時間保育の子どもたちと夕方の園庭に出ると、自然の変化や季節の移ろいをひときわに感じることができます。全員保育の時間には、じっくりと製作をしたり、友達とごっこ遊びをしたり、または学級の友達と一緒に思い切り体を動かしたりして遊んでいた子たちも、夕方になると、植物や虫との関わりに向かうことがあります。朝や夕方など、心持ちのゆったりとした時間帯には、栽培物の生長や変化を感じながら世話をしたり、虫たちと触れ合ったりして過ごすことが心地よいと感じる姿が増えるように感じます。

例えば、ダンゴムシ探し。小さくて、触ると丸くなる様子がかわいくて、どの学年にも大人気です。大好きなダンゴムシに会いたくて、「どこにいるんだろう?」と探していると、上の学年の幼児が「ダンゴムシは、土の中にいるんだよ」と教えてくれるなど、異年齢交流も見られます。プランターや園庭の土を一生懸命掘る子がいると、「何しているの?」と友達も集まってきます。「ダンゴムシを探しているの。」「さっきこっちにいたよ!」といろいろな学年の幼児が集まって、知っていることを教え合っています。

先日、4歳児のある子が、私のところに来て「ねえ見て。ダンゴムシがいたよ。」と手のひらにのせた小さなダンゴムシを見せてくれました。手の上をとことこと歩くダンゴムシと一緒にのぞき込んでいると、「これはね、点々がついていてからメスなんだよ。あ、卵を持っているかもしれない。」と、おもむろに反対の手の指先で器用にダンゴムシをひっくり返しました。「ほら見て。卵を持ってる。ここだよ。」と小さなダンゴムシの腹部をこれまた器用に広げて私に見せてくれました。たしかにそのダンゴムシは腹部に白い粒々を抱えていて、私自身、初めてダンゴムシの卵を生で見て、跳び上がるほど心を動かされました。

今年度の本園の園内研究のテーマは「自然との関わりを通して探究する幼児を育てるための環境の工夫」です。保育者は、子どもたちが何かに夢中になっている姿や、その時にしかない自然の移ろいを逃さず、気付くきっかけや、もっと夢中になるきっかけを環境の中に準備しています。ダンゴムシの卵を私に見せてくれた4歳児のクラスは、子どもたちの目線の高さにダンゴムシやカブトムシの飼育ケースが置かれ、絵本のコーナーにも子どもたちが今夢中になっている虫たちの絵本が並んでいます。どの学年においても、子どもたちの興味関心に合った環境を工夫し、「わあ!すごい!」「なんでだろう?」「そうなんだ!」と、子どもたちの気付きをきっかけとした“探究”を、保育者も一緒に楽しんできた1学期でした。

“探究”と聞くと、学校でするような勉強や科学などに結びつけてしまいがちですが、小さな変化に気付くこと、そこに疑問をもつことが探究の始まりであるとすれば、何気ない日常の中にも探究の芽はたくさんあります。夏季休業期間は、家族で過ごす時間が増えるご家庭も多いのではないのでしょうか。特別なお出かけの予定がなくても、普段はつい素通りしがちなお子さんの素朴な疑問や発見に、ゆったりと寄り添い、その時間や感動を共有することで、お子さんが今見ている世界に触れられる、特別な時間が過ごせるかもしれませんね。



# おひさまグループの夏の生活



7/21（火）～8/31（月）の夏季休業中は下記のように過ごします。

○事前に提出していただいた出欠予定と異なる時には、お知らせください。また、当日欠席、遅刻などは、通常通り8時45分までにアプリで入力してください。

○QRコードでの登降園打刻は、全員おひさまルーム横にて行ってください。お子さんは、保育室にて必ず職員に引き渡してください。

○持ち物は一学期と同じものを用意してください。プールがない日も水遊びやシャワーを行う場合があります。毎日プールカード（黄色）を記入し、プールバッグをお持ちください。

| 時間    | 活動            | らっこ組                                                                                                               | ぺんぎん組 | いるか組 |
|-------|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------|
| 7:30  | 随時 登園開始       | 8時50分までは、おひさまルームで過ごします。（受け入れはおひさまルームで行います）<br>その後、らっこ組はらっこ組保育室で、ぺんぎん組といるか組は、おひさまルームやホールで過ごします。（受け入れはそれぞれの保育室で行います） |       |      |
| 9:00  | 全員登園          |                                                                                                                    |       |      |
| 12:00 | 昼食            | 夏ならではの楽しい遊び、異年齢児との交流も楽しめるようにします。<br>たくさん遊んで、夏も元気に過ごします！！                                                           |       |      |
| 13:00 | らっこ・ぺんぎん組：午睡  | 昼食は、ホールで全学年一緒に食べます。休息の時間は、体を横にしてゆっくり休めます。                                                                          |       |      |
| 14:00 | いるか組：休息       | 夕保育までは、その日の天候によって、室内や園庭で遊びます。<br>（引き渡しは、らっこ組はらっこ組前、ぺんぎん組・いるか組は、ぺんぎん組前で行います。）                                       |       |      |
| 15:00 | おやつ           |                                                                                                                    |       |      |
| 16:45 | 随時 降園開始       | 16:45頃からは、おひさまグループみんなで遊びます。おうちの方のお迎えまでは、おひさまルームでゆったりと過ごします。<br>（引き渡しは、おひさまルームで行います。）                               |       |      |
| 18:30 | 合同夕保育<br>最終降園 |                                                                                                                    |       |      |

## ★夏季休業中のねらい★

### 3歳児

- ・周囲の幼児や、保育者と一緒に好きな遊びや夏の遊びを楽しむ。
- ・異年齢の幼児と一緒に生活する中で、同じ場で過ごしたり、関わったりすることを心地よく感じる。
- ・夏の生活の仕方を知り、安心して過ごす。

### 4・5歳児

- ・夏の自然に触れて遊んだり、プールや水遊びをしたりして楽しむ。
- ・異年齢の幼児と一緒に遊んだり関わったりすることを楽しむ。
- ・夏の生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。